

記載例

減量化・資源化等計画書

(提出先) 横浜市長

令和8年 5月

提出日を記載してください。電子申請での提出であれば、手続日になります。

可能な限り、電子申請での御提出をお願いいたします。
<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/portal/home>

住所 横浜市中区〇〇町〇-〇
氏名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇
(法人の場合は、名称・代表者の氏名)
電話 045 (671) 〇〇〇

「建築物所有者」が提出者となります。

「建築物所有者」の住所又は氏名が変更となった場合は、第2号様式(減量化・資源化等計画書記載事項変更届出書)の提出が必要です。

横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例第19条第1項の規定により、減量化・資源化計画書を提出します。

建築物コード 1234567

本市から送付した封筒の宛名シールに印字されています。

建築物の名称	横浜〇〇ビルディング			
建築物の所在地	横浜市区〇〇町〇-〇			
廃棄物管理責任者の職名及び氏名並びに連絡先※	会社名	〇〇株式会社	所属	〇〇部
	職名	〇〇課長	氏名	〇〇 太郎
	電話	045-〇〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	045-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	Eメール	〇〇〇@〇〇.co.jp		

本計画書提出時に管理責任者が変更となっている場合、新しい管理責任者を記入してください。(本計画書提出時には、変更届出の提出は必要ありません。)

建築用途	①事務所 ②店舗(スーパー等) ③百貨店(デパート) ④病院 ⑤ホテル ⑥劇場・娯楽場等 ⑦銀行 ⑧工場 ⑨倉庫 ⑩学校 ⑪複合用途 ⑫その他()
------	---

⑫その他を選択した場合には、この行に具体的な用途を記入してください。

事業用途の延べ床面積	7500 m ²
廃棄物及び再生利用等の対象となる廃棄物の保管場所	2箇所

同一敷地内に複数の建物がある場合、合算して延べ床面積を記入してください。

1 次の廃棄物・資源物※は、建築物内で「発生」、「分別排出の実施」及び「資源化の実施」していますか。

※有価引渡しも含む

品目	発生	分別排出	資源化	品目	発生	分別排出	資源化
古紙	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	プラスチック	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
古布・衣類	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ペットボトル	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
食品廃棄物	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	廃食用油	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

発生: 建築物内で経常的に発生する品目
分別排出: 品目単体での分別をしているもの
資源化: 焼却・埋立を行わず資源化しているもの

2 建築物内に設置されている分別ボックスについてお答えください

(1) 従業員等向けのごみ分別ボックスについて

ア 分別ボックスの有無	イ 次の品目の中で、設置している分別ボックスの種類
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> 燃やすごみ <input checked="" type="checkbox"/> 古紙類 <input checked="" type="checkbox"/> プラスチック <input checked="" type="checkbox"/> びん・缶・ペットボトル

「従業員等」の「等」とは、建築物に常駐する構成員をいいます。(例: 学校であれば学生が、病院であれば入院患者が含まれるものです。)

(2) 来場者(一般市民等)用のごみ分別ボックスについて

ア ごみ分別ボックスの有無	イ 次の品目の中で、設置している分別ボックスの種類
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> 燃やすごみ <input checked="" type="checkbox"/> 古紙類 <input type="checkbox"/> プラスチック <input type="checkbox"/> びん・缶・ペットボトル

(3) 来場者(一般市民等)用の資源回収ボックス※の有無 ※店頭回収等で資源を回収するもの

ア 資源回収ボックスの有無	イ 次の品目の中で、回収している資源の種類
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 古紙類 <input type="checkbox"/> プラスチック(食品に係るものを除く) <input type="checkbox"/> 古布・衣類 <input type="checkbox"/> びん・缶・ペットボトル <input checked="" type="checkbox"/> 食品トレイ <input type="checkbox"/> 廃食用油 <input type="checkbox"/> その他(下欄に自由記入) ()

スーパーに設置されている食品トレイの回収ボックスのように、来場者からの「資源回収」を目的としているボックスについてお答えください

(2)

建築物コード

1234567

上の建築物コード欄を記入すれば、自動で入力されます。

3 建築物内に有する事業機能を次の中から選択して下さい(複数選択可)

- 食品製造機能
- 食品卸売機能
- 食品小売機能
- 外食機能 (持ち帰り・配達飲食サービスや給食事業を含む。)
- 物流・倉庫機能 (食品に係るものに限る。)
- 食堂機能 (外食機能を除く。)*

※飲食店を除き、建築物内で常駐する者(従業員・学生・入所者等)に継続的に食事を提供する機能

選択肢の事業機能がない場合には、チェック不要です。

4 建築物内で経常的に発生するプラスチックを次の中から選択して下さい(複数選択可)

- ストレッチフィルム(荷受け・物流用)
- レジ袋、ポリ袋
- 物流資材(コンテナ、バンド類など)
- ボトル類(シャンプー・調味料ボトル等)
- 発泡スチロール(梱包材、緩衝材、食品トレー等)
- その他(下欄に自由記入)
- 食品用フィルム(ラップ、個包装フィルムなど)
- その他包装用フィルム(食品以外の包装材)
- 食品用トレー・カップ類(弁当容器、惣菜トレー等)
- 事務用品(文具・クリアファイル等)

プラスチックの排出がない場合には、チェック不要です。

5 建築物内で発生するペットボトルについてお答えください

(1) ペットボトルの排出方法を次の選択肢から選んでください(単一選択)

- 全て建築物で設置した分別ボックスに排出
- 建築物で設置した分別ボックスと自販機横に設置された分別ボックス両方に排出
- 全て自販機横に設置された分別ボックスに排出

(2) 建築物で設置しているボックスに排出されるペットボトルの分別方法を次の選択肢から選んでください(複数選択可)

- 他のプラスチックと混合
- ビン又は缶と混合
- ペットボトルのみ(キャップとラベルは外すこととする。)
- ペットボトルのみ(キャップとラベルは外すこととしていない)

ルールとしてどのように定めているのかをチェックしてください。

6 廃食用油の排出がある場合、その資源化方法をお答えください

- 航空燃料化
- その他資源化(燃料化を除く)
- 排出がない
- その他燃料化
- 資源化をしていない又は不明

該当がない場合には、チェック不要です。

「その他燃料化」とは、バイオディーゼル燃料の原料に用いる等を指します。「その他資源化」とは石炭原料に用いる等を指します。

7 前年度の処理実績及び当該年度の処理計画について

1に示した品目及び燃やすごみについて、別紙の前年度の処理実績及び当該年度の処理計画を記載してください。なお、有価扱い量の把握ができていない場合には、数量の記載は不要です。

記載例(フロー)

(別紙)前年度の処理実績及び当該年度の処理計画

											建築物コード		※
											1234567		
減量化・資源化等の計画	令和7年度の実績										年度とは、4月から翌3月までのことです		※
品目*1	引渡し形態	収集運搬業者		処分・中間処理業者等		ごみ発生量 (A+B)	内 訳						
		業者名	許可番号	業者名	許可番号		廃棄量A		資源化量B				
燃やすごみ	廃棄物処理委託	(株)〇〇清掃	1000	横浜市焼却工場		30.00	30.00	0.00					<input type="checkbox"/>
古紙	廃棄物処理委託	〇〇古紙(有)		〇〇古紙(有)		10.00	0.00	10.00					<input type="checkbox"/>
食品廃棄物	廃棄物処理委託	(株)〇〇清掃	1000	〇〇リサイクル(株)	1300	20.00	0.00	20.00					<input checked="" type="checkbox"/>
プラスチック(ペットボトルを除く)	廃棄物処理委託	〇〇環境(株)	123456	(有)〇〇環境	000000	15.00	15.00	0.00					<input type="checkbox"/>
プラスチック(ペットボトルを除く)	廃棄物処理委託	〇〇環境(株)	123456	(株)〇〇リサイクル	654321	25.00	0.00	25.00					<input type="checkbox"/>
ペットボトル(単体)	有価扱い			(有)〇〇環境		10.00	0.00	10.00					<input checked="" type="checkbox"/>
びん・缶・ペットボトル	廃棄物処理委託	〇〇環境(株)	123456	(株)〇〇リサイクル	654321	12.00	0.00	12.00					<input type="checkbox"/>
廃食用油	有価扱い			〇〇油脂(株)		5.00	0.00	5.00					<input type="checkbox"/>
						0.00	0.00	0.00					<input type="checkbox"/>
						0.00	0.00	0.00					<input type="checkbox"/>
						0.00	0.00	0.00					<input type="checkbox"/>
						0.00	0.00	0.00					<input type="checkbox"/>
						0.00	0.00	0.00					<input type="checkbox"/>
						0.00	0.00	0.00					<input type="checkbox"/>
						0.00	0.00	0.00					<input type="checkbox"/>
						0.00	0.00	0.00					<input type="checkbox"/>

・黄色く塗りつぶされたセルは自動入力となっています。
 ・建築物で排出される燃やすごみ、古紙、古布、食品廃棄物、プラスチック、びん・缶・ペットボトル、廃食用油について記載
 ・古紙については段ボールやオフィスペーパー等の資源化した物を合算して記載
 ・産業廃棄物に係る許可番号は11桁又は6桁の番号を記載
 ・数量は、廃棄量A又は資源化量Bの欄に小数点以下2桁までを記入(単位はトンですので、ご注意ください)
 ・処分の方法が「焼却」・「埋立」の場合には、廃棄量Aに数量を記載
 ・マニフェストの数量が体積(m³)の場合は、換算係数(手引き43ページ参照)により重量で記載
 ・有価扱いの場合、売却先を処分・中間処理業者等の欄に記載
 ・有価扱いのものについて、数量が分からない場合には数量は空白で構いません

*1:品目は、燃やすごみ、古紙、古布、食品廃棄物(リサイクルしているもの)、プラスチック、びん・缶・ペットボトル、廃食用油が対象となります。
 ※ 提出年度と収集運搬業者又は処分・中間処理業者等が異なる場合にはチェックを入れてください。